

川柳の部

福澤廣明 選

☆☆ 特選 ☆☆

効いたのは医師の一言「治ります」

豊後大野市 後藤 洋子

下五の「治ります」の言葉で、どれだけ患者は安心するでしょうか。「先生どうでしょうか」と尋ねて、返事に断定的な言葉を聞いたなら、とてもうれしいと思います。普通は疑問詞の言葉から、逆のひねりのある句になりました。

☆☆ 入選 ☆

何よりも良く効く薬大笑い

宇佐市 晚白柚

効能は色々書いてありますが、一番効くのは、笑いのある対話や交流だと思います。人間関係が希薄だったら笑いは出ないでしょう。

紙風船思い出を吹く置き薬

別府市 遠藤 隆久

富山の置き薬の句は、沢山ありました。代表してこの句を選びました。置き薬の配達の際に風船を貰ったのでしよう。「思い出を吹く」が良かったです。

薬膳は体にしみる贈り物

佐伯市 吹田 満子

医学的な薬から離れて、古来からの薬膳にスポットを当てる。見付けが良かったです。科学より自然からの恵みによって体を治すことでしょう。

藤田勘芳 選

☆☆ 特選 ☆☆

良薬は妻の小言と三〇〇〇歩

佐伯市 高橋 利光

小言を薬にする寛大さ、それに三千歩のウォーキングと、心と体のバランスを大事に生きている姿が目につかびます。人生百年の時代です。各々の老後を如何に全うするかという課題を与えてくれた句だとおもいます。

☆☆ 入選 ☆

くすり漬けそれでも目ざす白寿の日

佐伯市 高治 保子

くすりで生かされた身でも、白寿に向かつて生きる姿に感動と力を頂きました。目標に向かつて頑張ってください。応援していますよ。

母に似てくすりと笑う子の仕種

国東市 岡野 しずこ

遣伝子は争えませんね。えがおや仕種が母ゆずりで、親としてはたまらなく可愛いことでしょう。お母さん共々感無量ですね。

晩酌と笑顔の妻が常備薬

国東市 喜一郎

晩酌や妻の笑顔が薬とは、男性にとつて羨ましい限りです。どうか飲み過ぎには十分気を付けて、良い人生を送ってください。

高木豊柳 選

☆☆ 特選 ☆☆

真夜中の点滴闇を引き寄せる

別府市 飯干 美恵子

不安と恐怖。真夜中の点滴。夜のしじまに響く呻き声。「生きたい」と痛みに耐えながら見る時計。助けてくれと母を呼び父を呼ぶ。朝は来る。必ずやってくる。ここまで思いを馳せる一句に出会いました。

☆☆ 入選 ☆

朝十錠昼は二錠に夜四錠

由布市 甲斐 公尊

古希を過ぎ老いの一曰薬漬け。これが当たり前だと、延びる寿命。甲斐毎に増える薬。平均寿命は百歳も視野に。生かされますよ薬には。

ほめ言葉万能薬のごとく効く

白杵市 大野 浜子

小麦粉を胃腸薬と思わせた医者。使いようでは、万能薬にもなるほめ言葉。心が治す病。知るべきですよ関係者。

喜寿迎えくすり要らずに感謝して

別府市 風花

感謝は神か、仏か、先祖か。はたまた家族か。思いが膨らみます。善行の成果に喜寿はまた半ば、頑張る貴方を応援しています。